

図面・設計意図を読みとるテクニック Level 00

図面の読み方

図面って、どない読むねん！

日時

2025年10月14日(火) 10:00~17:00

(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場

日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

講師

藤崎 淳子 氏
Material工房・テクノフレキス

受講料

48,400円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

受講効果

- [1] 図面で多用される用語・投影図・寸法補助記号・特殊記号を速習できます。
- [2] 補助記号などの知識が得られ、これを頼りに図形を類推するスキルが身につきます。
- [3] 図面の形状を的確に捉え、第三者(後工程や顧客、協力会社など)に伝えるコツが掴めます。
- [4] 後工程側は設計意図の理解により加工や測定など各種作業を正しく遂行できます。
- [5] 購買担当や技術商社(営業)担当は、正しい見積作成に役立てられます。

プログラム

I. 図面の基本を知らなければ会話もできない!

- [1] 業務の中の図面の役割
一般的な製造業における業務の流れと図面の役割
- [2] 実力診断テスト
○×クイズによる現状知識の確認
- [3] 図面要素
図面にはどんなものが描かれているのかを知ろう

II. 図面を見て形状がイメージできる、これが第一歩

- [1] 「投影法」・・・立体を平面上(図面)に表す方法を知る
- [2] 一般的な投影法「第三角法」で描かれた形状を読み取る
ミニ演習 投影図の描きとり練習
- [3] 脳を使ってイメージするトレーニング
演習 フリーハンドによる立体図・平面図の作成(図解力の向上)

III. 図形をより具体的に類推するための情報を読み取る

- [1] 形状を表す寸法補助記号
φって? Rって? Cって? tって?
- [2] 図面に必須の特殊記号
Mって? キリって? H7って?

- [3] 図形以外の情報がヒントになる
用紙サイズと尺度、部品名称、材質
演習 寸法で表された部位を探る
(寸法がどの形状を表現しているのか理解する)
- 演習 寸法に関する記号を反復練習(記号の意味を理解する)

IV. まとめ

- [1] 実力確認テスト
○×クイズによる習得知識の確認
- [2] 質疑応答

※講義テキストには、「図面って、どない読むねん! LEVEL00 第2版」を併用します。(受講料に含まれます)
※「4色ボールペン」があると望ましいです。

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ(<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>)または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

